

《担当者名》今井 常晶 (imai@hoku-iryo-u.ac.jp)

【概要】

公認心理師の支援対象である、様々な障害を抱えた人の特徴と心理社会的課題、必要な支援について学ぶ科目である。

【学修目標】

身体障害・知的障害・精神障害の概要について理解できる。

様々な障害を抱えた人の心理社会的課題と必要な支援について理解できる。

【学修内容】

回	テーマ	授業内容および学修課題	担当者
1	障害概念の歴史の変遷	障害の捉え方や障害のある人を支える制度、現在の課題について理解する。	今井 常晶
2	保育・教育場面における障害児への対応	早期発見・早期支援と地域における支援について理解する。	今井 常晶
3	知的障害の理解	知的障害の定義とアセスメント、知的障害児者への支援について理解する。	今井 常晶
4	自閉スペクトラム症の理解	自閉スペクトラム症の定義と歴史、主な特徴と支援について理解する。	今井 常晶
5	コミュニケーション障害の理解	コミュニケーション障害の定義や言語領域についての対応や支援について理解する。	今井 常晶
6	限局性学習症と注意欠如・多動症の理解	限局性学習症と注意欠如・多動症の特徴や支援について理解する。	今井 常晶
7	身体障害・運動障害の理解	肢体不自由や内部障害、関連する疾患と支援について理解する。	今井 常晶
8	視覚障害の理解	視覚障害の特徴と支援について理解する。	今井 常晶
9	聴覚障害の理解	聴覚障害の特徴と支援について理解する。	今井 常晶
10	高次脳機能障害の理解	高次脳機能障害の特徴と支援について理解する。	今井 常晶
11	発達障害に併存する精神障害の理解	発達の中で生じる精神障害の特徴と支援について理解する。	今井 常晶
12	障害受容の理解	障害を抱えた人の自己理解について、障害受容や対象喪失の観点から理解する。	今井 常晶
13	保護者・兄弟への支援	保護者や兄弟支援のあり方について理解する。	今井 常晶
14	障害者の就労支援	障害者福祉における就労支援とその実態について理解する。	今井 常晶
15	成人期以降における障害者の生活の理解	障害児者に対する社会福祉援助の体制や地域におけるケアについて理解する。	今井 常晶

【授業実施形態】

面接授業

授業実施形態は、各学部（研究科）、学校の授業実施方針による

【評価方法】

定期試験100%

問い合わせがあれば模範解答を開示する。

【教科書】

公認心理師スタンダードテキストシリーズ13 障害者・障害児心理学 下山晴彦ほか監修

【学修の準備】

障害に関する新聞記事を読み、関連する話題について理解しておくこと（80分）。

授業終了後、配布資料を見直して復習しておくこと（80分）。

【ディプロマ・ポリシー（学位授与方針）との関連】

DP1. 心の問題にかかわる職業人として必要な幅広い教養と専門的知識を修得している。

DP3. 社会の様々な分野において、心の問題を評価し、それを適切に判断し援助できる基礎的技能を修得している。
上記、心理科学部ディプロマ・ポリシーに適合している。

【実務経験】

公認心理師・言語聴覚士・音楽療法士

【実務経験を活かした教育内容】

すべての回で関連する事例があれば話題提供する。

【その他】

この科目は主要授業科目に設定している